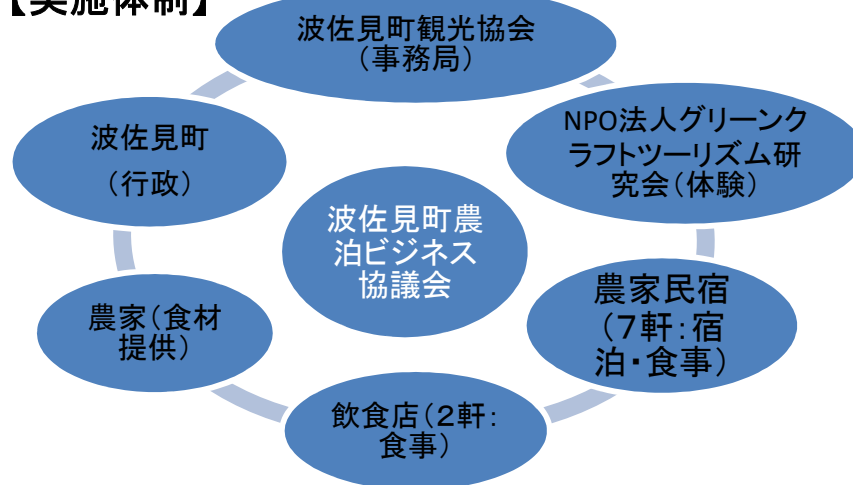


農業・窯業・観光業を活用した商品「グリーン・クラフト・ツーリズム＝とうのう(陶農)」による「農泊ビジネス」の構築。

長崎県波佐見町



【実施体制】



【採択年度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30～令和元年度

【特徴的な取組】

- 町内の農業、窯業、観光業の資源を活用した商品「グリーン・クラフト・ツーリズム＝とうのう(陶農)」をマーケティングの視点で開発を進め、1泊以上の滞在型の「農泊ビジネス」を構築する。
- 波佐見町観光協議会の日本版DMO法人化、これを中核とする持続可能な組織体制・仕組みづくりを行う。また、町内外の相互の事業者が連携し、協議会メンバーが具体的なビジネスとして継続できる取組づくりを行う。



▲子どもたちに大人気の夏休み企画「あそび学校」



▲体験プログラム「とうのう」

【取組内容】

① 農泊推進事業

ア 陶農ビジネスの計画策定

- 定期的な農泊ビジネス会議・専門家を招聘した農泊推進セミナーの開催、収益性の高い持続的な取組・体制構築のための3か年計画の策定。

イ「とうのう」プログラムの開発と実施

- 町内飲食店・農業者・陶磁器製造販売業者の連携による、集客力・収益性の高いメニュー・商品等の開発・実施。

ウ インバウンド誘客推進

- 外国人受入用マニュアル、旅行会社用のパンフレット等の作成。外国人モニターツアーの実施。

エ 情報発信PR

- 「とうのう」体験プログラムWEBページの制作、運営。

② 人材活用事業

- 地域外人材(研修生:1人)
町内の農業者・事業者との調整し、農泊推進事業に取り組む。

インバウンド対応状況(青:対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



▲日本の棚田百選「鬼木棚田」



▲多くの観光客で賑わう「西の原」